



浦社志伝具初篇



本書の六別を楚若山は
人自名に、楚用ヲ附屬ス

楚若山先生
浦社志伝具
印

911
ク
1-1



方洲
卷之二

歐
字
海

方
四

衛
乙

歐字海
卷之二
歐字海

熊谷直好大人歌集

浦の

志月

貝初篇

萬卷堂

九星閣

橋本

萬興齋藏印

湯淺四郎氏寄贈

53

らぬこらせぬ人なれば人
書らぬたのたまをばこらぬは書
かりあふのこらぬと書て解て解の
春あはれに待て候はてわたり
思ひに候て候て候て候て候
て候て候て候て候て候て候
て候て候て候て候て候て候
かこそ候て候て候て候て候

三井の春の候

浦の春の候

年間

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春の候は候て候て候て候て候

春の候

春

ついでにまき来たたりはあつてもうあなをいふまきもてい

物見見たり
能書お春

まはまきとのおひびきひりふたごのまきおんまき

の形物まほ
卯年まき

おひびきとまきおひびきなまきおまきおひびき

卯年まき
子日

おひびきとまきおひびきおひびきおひびき

卯年まき
卯年まき

おひびきとまきおひびきおひびきおひびき

卯年まき
卯年まき

おひびきとまきおひびきおひびきおひびき

卯年まき
卯年まき

おひびきとまきおひびきおひびきおひびき

卯年まき
卯年まき

山鹿

山嶺上儀

海々々

海を渡

海上相儀

海神

水師儀

野々相儀

園農

買物使儀

農務

買物使儀

買物使儀

買物使儀

買物使儀

あやとれはらとゆてうてふひのりゆもしきもたえもす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

相き

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

夕暮

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

竹東書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

松岡書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

山家書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

岡崎書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

津外書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

水邊書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

有枝書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

春陽書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

若菜書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

宮中書

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

あやとれ

さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす
さかへんをすかへんをすかへんをすかへんをすかへんをす

あつたにまはれしうらなをそむくすのそまき日こほしし人
まの人のあつたなるをそむくす人よまきしんか

田舎より来

のふとれはすまきしりあまのふとれに田舎のあまがたはてむ

人のあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

人しんかあま

早まき雲

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

春雲

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

残雪

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

杜残雪

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

夜杓

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

舟杓

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

行路杓

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

隣り杓

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

梅時岡

あまのあまをこころして人しんかあま

あまのあまをこころして人しんかあま

やま今ぢうけはむらさきまのついでに人月花を
かへりてへんかへん

若草子規

あつひのついでにふらふらとよもひも人月花を

万春草

あつひも人月花のついでに若草子規を

花有連

あつひも人月花のついでに花有連を

春里

あつひも人月花のついでに春里を

春風

あつひも人月花のついでに春風を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

春待花

あつひも人月花のついでに春待花を

庭花久芳

あつひも人月花のついでに庭花久芳を

風 かり花

遊 蕩

たゞしよて風よとやいともあそびてしらぬて風の聲あつて
吹かけけし山を吹りてあけぬ風よとよなうしり
長崎のちの住持社東の には磯屋
かゝる木のまゝに風とてそよ風日本はまやわくそよ

落 花

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
桜はれぬ風よとやいともあそびてしらぬて風の聲あつて
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

夕 落 花

ほろろの夕風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ

落 花 満 庭

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
てなはれぬ風よとやいともあそびてしらぬて風の聲あつて

落 花 は 風

心落はれしむくちらぬ風よとやいともあそびてしらぬて風の聲あつて

落 花 ち 雲

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

人 一 ち づ づ ち づ づ ち づ づ

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

春風もいさゝぬ春のほろろの風もいさゝぬ
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり
あつたもあつたもいさゝぬ風よとよなうしり

春 風

とてなほわがなほなほとせしむるにいと

櫻夜月
酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

櫻夜月酒友目
櫻夜月酒友目

あまのついでに... 夜水始

夜水始

夏風

夏神祇

友人書

夏風

友人書

夏風

友人書

浦の月雨

湖の五月雨

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

友人書

百五虫

天名

日ほつうにきあつとよきききしひたたくへひめをばり

は風たけけしすたのまふいふまふまふひなまふまふまふ

あふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

らふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

はふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

是れは... 暑... 雨... 風... 水... 虫...

夏中

暑

雨

風

水

虫

鳥

魚

草

花

果

木

石

土

金

火

水

土

金

火

水

土

金

火

水

土

金

火

夏夜の風... 涼しい... 虫の音... 星の光...

夏夜風

涼

虫音

星光

月影

水音

土音

金音

火音

水音

土音

金音

火音

水音

土音

金音


~~~~~

七夕歌

~~~~~

七夕夜

~~~~~

曹精成語

~~~~~

七夕法語

~~~~~

并圖

~~~~~

唐景風

~~~~~

夕景風

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

神中法

~~~~~

秋味心

秋味心

はらした秋の運つてはこれぞ秋の味心

折枝

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

まねた文の秋味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

秋味心

ふもこしはやうらな秋の味心

秋味心

あはれ秋の味心

夕ヌのあふ

今いふては世もいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

秋のうらな中一
なげこもては秋のあふもやうもはゆらゆらもあふ

兼

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

秋のあふもいと昔の清はたしたる夕ヌのあふ

兼 初秋

さうさのちけ見えな秋

竹巻

はらうひうしほひうけしうまうまにまやまさん
いかりまのくひのむらさきかたしうしうし
かまふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

本指

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

泣本指

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

泣本指

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

時雨

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

月前

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

雨

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

田上

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

人形

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

草

まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふまふまふまふ

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

明日蓮歌

梅の恋

なほさきて... 梅の恋... 明日蓮歌...

契久恋

契新恋

事恋

事恋

事恋

夏恋

夏恋

梅の恋

依且梅恋

不令恋

今不道恋

は事恋

きんは恋

事恋

相思恋

契行事恋

契新恋

通女恋

Main body of handwritten text on the right page, including various love songs and their lyrics.

通女恋

Main body of handwritten text on the left page, including various love songs and their lyrics.

愛 知 県



1103267976

